



(写真左から)渡辺義光議員、古川津好議員、立花安文議員

永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の古川津好議員、渡辺義光議員、立花安文議員が全国市議会議長会第101回定期総会で表彰を受けました。古川議員は、市議会議員を20年以上（合併前の松尾村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算）、渡辺議員、立花議員は市議会議員を15年以上務め、市政の振興に貢献した功績として認められたものです。

次は **9月定例会** (予定)
※日程は変更になる場合があります。

期日	内容
8月25日(月)～29日(金)	議案上程、一般質問 ほか
8月30日(土)～31日(日)	休 会
9月1日(月)～5日(金)	決算特別委員会
9月6日(土)～7日(日)	休 会
9月8日(月)	決算特別委員会
9月9日(火)	休 会
9月10日(水)	決算特別委員会
9月11日(木)	休 会
9月12日(金)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開会時刻は一部を除き午前10時からです。終了時間は日によって異なりますので、詳しくは八幡平市議会のホームページをご確認ください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和7年6月定例会の視聴回数は1,452回です。
3月定例会の視聴回数は1,382回でした。
(令和7年7月9日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

八幡平市議会では、次期一般選挙から議員定数を○人削減する方向で調整を進めている。

■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。

※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp

■締め切り 令和7年9月5日(金)(当日消印有効)

■前回(No.79)の正解 ハチタン

応募者 14人 正解者14人

総務教育常任委員会

- 期日 令和7年4月28日
- 場所 奥州市江刺第一中学校
- 内容 学校統合に係る事例調査



中学校統合の説明を受ける様子

級)、中学校は「各教科の専門教員を確保できる1学年4～6学級」と設定。通学距離も小学校は4km、中学校6km以内とし、それを超える場合はスクールバスの運行や通学費補助で対応しています。また、計画を前期と後期に分け、後期は出生数を見ながら柔軟に対応する形にすることで、将来の変化に対応できる仕組みを構築していました。今回の視察から、本市が学ぶべき点は非常に多く、委員会として今後も市当局へ提言していきます。

適正規模を明確にした学校統合

総務教育常任委員会では、小中学校の統合について調査・研究するため、奥州市を視察しました。2022年に江刺地区の3校を統合した江刺第一中学校の成功事例を検証し、本市における小中学校適正配置計画との比較調査を行いました。奥州市の注目すべき点は、その明確な統合基準です。小学校は「クラス替えが可能な1学年2学



奥州市江刺第一中学校での集合写真

会派視察研修

(自由クラブ・日本共産党・松西会)



長野県茅野市の議場での集合写真

を開始しました。シルバー人材センターの会員が保育所や放課後児童クラブで学習支援や見守りを行い、子どもたちにとって安心できる居場所づくりを進めています。

砺波市では、砺波図書館を2020年に新築移転し、約28万冊の蔵書を有するほか、地中熱を活用した空調や小中学生向けの電子書籍サービスを導入しています。環境配慮と読書推進を両立し、地域課題に対応した展示や読み聞かせ会など多様な事業を展開しています。

- 期日 令和7年6月30日～7月3日
- 場所 長野県茅野市、富山県高岡市、富山県砺波市
- 内容 デマンド交通事業について、子育て支援事業について、図書館事業について

茅野市・高岡市・砺波市を視察

茅野市では、AIオンデマンド交通「のらぎあ」を運行しています。このサービスは、従来の路線バスに代わる新たな公共交通手段として、利用者の予約に応じてAIが最適なルートを選び運行するものです。予約は電話や専用アプリから簡単に行うことができます。

高岡市は今年度から「こどもお助けシルバー隊事業」



高岡市で研修を受ける様子